

# 通常・二毛作日本晴の刈取速報

～ 平坦地では収穫期に 今週末にかけての収穫を ～

今週より収穫開始期にあわてずゆっくり丁寧な作業を！

葉色だけで判断せず 圃場ごとの籾水分を確認して適期収穫を！

出穂期からの積算 9月16日現在

出穂月日	積算温度(日本晴) 1150℃目安
8月 5日	1145.0℃
8月10日	999.9℃
8月15日	861.8℃

8月5日頃に出穂した日本晴の積算温度はほぼ1150℃に達しています。8月10日出穂でも今週末から収穫開始期になると推測されます。

自分の圃場の籾水分(25%)や籾黄化率(青籾残存率10~15%)を目安に時期を補正しながら、適期収穫に努めてください。

日本晴もあきさかり同様、葉色が濃いわりに籾はかなり黄化してきています。

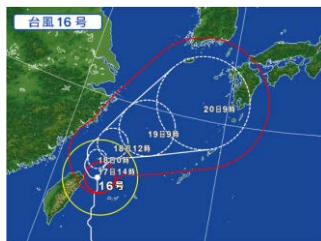
5月上旬に移植した圃場や砂壌土の圃場においては、すでに籾水分が25%を下回っている圃場もあります。



日本晴 登熟状況調査結果 (9月17日現在)

栽培体系	集落名	前回(9月11日)調査		今回(9月17日)調査		収穫開始時期	
		籾水分	青籾残存率	籾水分	青籾残存率		
移植	慣行	中新庄	28.0%	32.7%	25.5%	16.8%	9月20日頃
		北小山	28.9%	43.7%	27.6%	36.7%	9月25日頃
		上野	28.6%	31.3%	24.7%	6.4%	9月17日頃
	特栽④	氷坂	28.6%	38.3%	26.1%	19.3%	9月21日頃
直播	慣行	平林	28.0%	36.8%	26.2%	17.3%	9月21日頃
	特栽④	高木	28.1%	35.8%	26.3%	20.0%	9月22日頃
移植	二毛作	四郎丸	30%以上	100.0%	30%以上	93.3%	10月上旬
		小野谷	30%以上	97.7%	29.7%	67.0%	

網かけは二毛作 日本晴刈取適期籾水分25% 1日あたり減水分(平坦地0.4%)で算定



気象庁からの情報によると、強い台風16号は21日(水)頃に福井県に接近する見込みです。この影響で23日(金)頃まで曇雨天の日が続く予想となっています。

雨天後に表面が湿った高水分の籾を乾燥する場合は、はじめ十分に常温送風してから加温し始め、毎時乾減率を0.8%以下に抑え、ゆっくり乾燥させる必要があります。

とくに収穫後の急激な乾燥は胴割粒発生の要因となりますので、あわてず丁寧な乾燥調製をお願いします。二毛作の次の調査は9月下旬を予定しています。9月中は圃場への通水を継続し、登熟歩合(玄米の肥大)を高めるようにしましょう。